

ブリュッケ

玉造順一市政レポート

ブリュッケとは、ドイツ語で「橋」。玉造順一は、市政と市民の架け橋となって、市民の声が反映される市政の実現をめざします。

くらしの安心をつくるため 2005年もがんばります!

特に水戸メガモール計画については、自然環境や生活環境の悪化が懸念されることや市街地活性化

日頃からのご支援に、心から感謝申し上げます。皆様のお力により市議会に送り出してください。これから7回の定例会が開かれましたが、いずれも一般質問に立ち、教育の問題や人権政策、災害に強い街づくりなど地域の課題に対する提案を行ってまいりました。

今後とも、皆様の変わらぬご指導、ご鞭撻をよろしくお願い申し上げます。

今後とも、皆様の変わらぬご指導、ご鞭撻をよろしくお願い申し上げます。

化と整合性がないと判断し、反対の立場から積極的に議会内外での取組みを行ってまいりました。



玉造順一 (たまつくり じゅんいち)
1971年(S46)11月生まれ、33歳
浜田町在住
水戸市議会議員
所属委員会:総務環境委員会



福島みずほ党首と

〈玉造順一事務所〉

水戸市本町1丁目10-11
電話 029-303-1255
FAX 029-303-1260

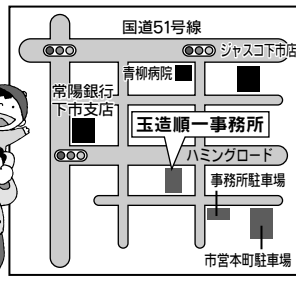
ホームページ上で近況報告を連載中です。ぜひご覧になって下さい。

ホームページ <http://www.sdp.or.jp/tamatsukuri/>
E-mail jtama@sdp.or.jp

暮らしのなかで
困っていること
ありませんか?

法律 教育 金融
福祉 労働

お気軽に
ご相談下さい。



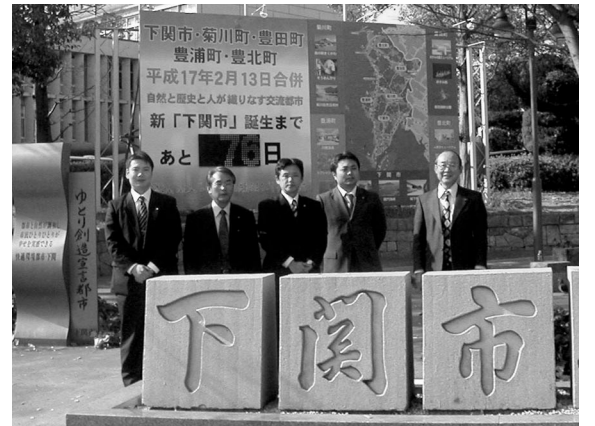
国会見学バスツアーのご報告



十月十三日(水)、国会見学ツアーを行いました。当日は後援会員や社民党OBG水戸の会会員、それにチラシで企画を知った地域の方など合計七十一名が参加し、バス2台での上京となりました。午前中は参議院の本会議場や委員会室を見学。議員会館食堂で昼食をとりましたが、ここで福島みずほ党首が登場。福島

党首は前日に開会した国会情勢などを報告し、政治資金疑惑追及の先頭に立つ社民党への支持を訴えました。「福島さんに会うために参加した」という女性の方からは「福島さんはテレビの印象通り偉ぶらず、気さくな人ですね。」と話していました。午後は雨も上がり、巣鴨とげぬき地蔵を散策。平日だというのに参拝や買い物をする多くの人で賑わっていました。「水戸の商店街も、こんなに多くの人々が行き交う街になればいいの!」とつぶやく下市の商店主の方の一言が印象的でした。後援会では今回が初の企画となりましたが、毎年継続しての開催をしていきたいと思えます。

近況報告



11月28日~29日、水戸市議会超党派一期生議員で山口県下関市を視察。先進的な入札改革を勉強してきました。電子入札によるコスト削減等を水戸市でも活かしていきたいと思えます。



11月8日~9日、社民党佐賀市議団が水戸市障害者福祉施設を視察に訪れ、玉造が同行し案内しました。水戸市での障害者施策が他市のモデルとなるよう、さらに本市の福祉政策の充実をもとめていきます。

後援会へのお誘い

○賛助会員のお願い

年会費1口1,000円の賛助会員を募らせていただいています。「ブリュッケ」の発行や後援会事務所運営など、玉造順一の活動にご支援をお願いいたします。

【銀行振込】
中央労働金庫水戸支店(普通)5801036
【郵便振替】
00100-9-11429
いずれも名義は「玉造順一後援会」です。

○ボランティア募集

後援会報「ブリュッケ」をご近所やお知り合いに配布いただける方や、本町の後援会事務所の当番をしていただける方がいらっしゃいましたら、ご連絡お待ちしております。よろしくお願いいたします。

市政報告をご希望の方や、市政へご要望・ご相談がある方は、お気軽にお電話ください。

☎ 029-303-1255
(不在時には、転送されます。)